

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和3年5月31日（月）

2 確認箇所

Eタンクエリア

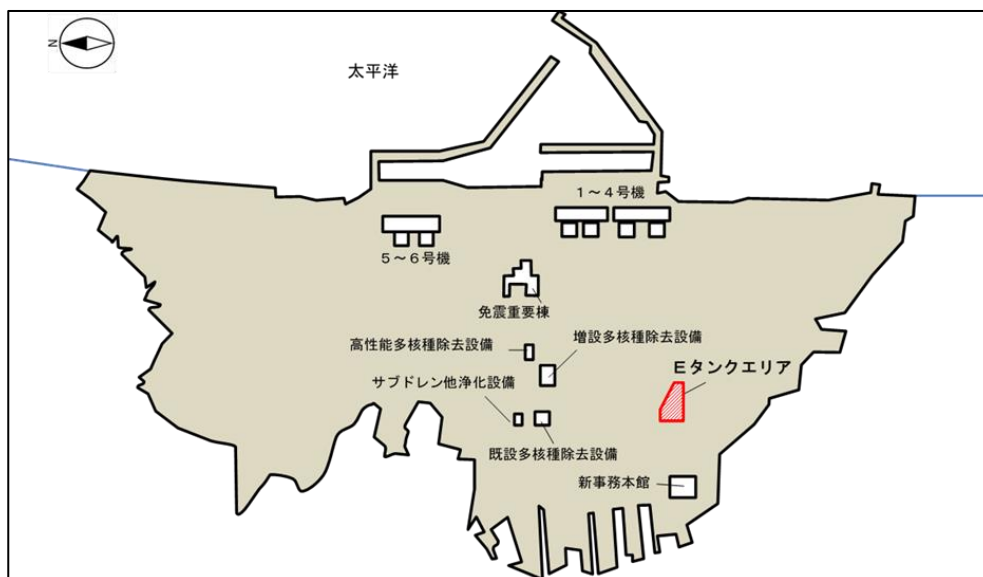
3 確認項目

Eタンクエリアのフランジ型タンク解体工事の進捗状況

4 確認結果の概要

福島第一原子力発電所では、タンクからの漏えいリスク低減を図るため、ボルト締めフランジ型タンクの解体を順次進めており、前回（令和3年4月12日）に引き続き、Eタンクエリアの作業状況を確認した。（図1）

- ・フランジ型タンク全49基のうち41基の解体が完了しており、現場には解体中1基を含む計8基のタンクが残っていた。また、解体中の1基については、4段ある側板のうち上から3段目までが撤去されていた。（写真1）
- ・堰内には解体したタンク上部の天板や解体作業の足場となる歩廊が仮置きされていた。（写真2）
- ・タンクの解体が完了したエリア東側では、重機等の足場として敷かれていた砕石及び敷鉄板の撤去が順次進められていた。（写真3）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
前回の状況 (エリア南西側)
(令和3年4月12日撮影)



(写真1-2)
今回の状況
(令和3年5月31日撮影)



(写真1-3)
解体中のタンクの状況



(写真2)
天板及び歩廊の仮置き状況



(写真3-1)
重機等足場の撤去状況



(写真3-2)
撤去後の状況
(東側から西側を撮影)

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。